

## 第6回 通常総代会開催報告



第6回通常総代会が6月28日(土)に社会福祉法人麦の芽福祉会みんなの2番館(鹿児島市川上町1682-1)で開催されました。最近の感染症が拡大している状況を踏まえ、総代および関係者各位の安全確保及び感染防止などの重要性に鑑み、必須決議事項のみにて時間短縮・規模縮小して開催しました。

以下報告になります。

### 議案

第1号議案 2023年度事業報告、決算及び剰余金処分案、監査報告の件

第2号議案 2024年度事業計画案、予算案決定の件

第3号議案 役員改選についての件

以上のすべての議案は賛成多数にて提案どおり可決、承認されました。

総代数 117名 出席 77名(書面決議 67名)

今年もリモートによる参加者もありました。



福祉生協むぎのめの2023年度事業報告と2024年度の事業計画案の説明が以下のとおりありました。

### ①情勢認識について

今後も事業者間による激しい利用者争奪と人口減少による利用減に加え、報酬費減と危機的な情勢・状況が続いていく様相ですが、私たちは、今日の前のたった一人、一つの困っている人、ことを見捨てずあきらめない小さなきょうどうの風を吹かせていきたいと思えます。

### ②組織面の課題と可能性について

コミュニティセンターなどきょうどうを深める運営のあり方、やり方の見直しを行っていきます。また福祉班としてのコミュニケーションづくり多くの人や地域に広げ組合員活動を拡充し市民ワーカーや市民ヘルパーの仲間づくりを行っていきます。その他に支援本部機能の拡充や県生協間共同を事業レベル協議で推進していきたいと思えます。

### ③事業面の課題と可能性について

共同スペース未来や邑コヒー等を含めた共同法人間でサポートしながら福祉事業はコープがごしま共同の買い物等くらし支援事業実践を総合ライフステーションによって県域に展開します。医療事業は、鹿児島医療生協共同によって事業再編を目指すとともに病院内の障害者雇用もきょうどうで進めていきたいと思えます。また県生協連との連携や共同によって、新たな運動事業とその拠点づくりを展開したいと思えます。

### ④財政面の課題と可能性について

報酬費、処遇改善や組合員出資金頼みとならないよう事業外収入と運動を拡充し生協間共同の相互利益となる事業再編によって財務改善を図ります。また複合の事業生かし日常のくらしを支援する総合ライフステーションの拡充による収益増を

めざします。その他に共同法人間の事務を統合し業務、運用を合理化していきます。

1. 福祉・医療事業

福祉部門では玉竜共同大学コミュニティセンター・玉竜協同大学(生活介護・就労継続支援事業 B 型)・訪問介護ステーション(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・地域生活支援事業)やカウンセリング講座の取り組みの状況報告がありました。

医療部門では、診療所での健診やコロナ、インフルエンザワクチンの接種状況や訪問診療等の活動状況と利用状況の報告があり、かかりつけ医として組合員が住み慣れた地域で最後まで安心して暮らしていくために病気の予防、早期発見、治療、リハビリを行っている報告がありました。

2. 生活の改善及び文化の向上を図る事業

「みんなみんなフェスタ」と題し 11 月にかんまちあでバザーや催し物を行いました。また毎月第 4 土曜日にせきよしの物産館で土よう市を開催し地域の方々との交流や連携が生まれているととの報告がありました。

3. 組合員の加入促進と組合事業に関する知識の向上を図る事業

機関紙にじのたま No11 号の発行やホームページの作成を行いました。

2023 年度組織状況について

組合員数 2, 224 人(入会者 66 名・退会者 138 名)

出資金 95, 781 千円

増資 691 件 3, 864 千円

減資 1 件 250 千円

2023 年度決算報告

貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日 現在

福祉生活協同組合むぎのめ

(単位:円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	28,666,098	【流動負債】	37,009,528
現金預金	9,516,649	買掛金	90,289
事業未収金	17,462,718	未払金	25,041,912
材料	13,410	未払費用	
貯蔵品	153,088	預り金	354,411
未収金	1,368,453	仮受金	88,000
前払費用	151,780	未払法人税等	182,500
仮払金		未払消費税等	260,200
		賞与引当金	1,954,936
【固定資産】	29,620,243	一年内返済長期借入金	5,564,000
【有形固定資産】	28,886,041	短期リース債務	3,473,280
建物	23,165,133	【固定負債】	39,078,000
構築物	2,004,767	長期借入金	39,078,000
車両運搬具	221,174	長期未払金	
工具器具備品	90,172	長期リース債務	
医療機械	4	負債合計	76,087,528
リース資産	3,183,840	純資産の部	
一括償却資産	220,951	【組合員資本】	△ 17,801,187
【無形固定資産】	198,432		
ソフトウェア	198,432	出資金	95,781,000
【投資その他資産】	535,770	余剰金	△ 113,582,187
リサイクル預託金	9,770	当期未処理損失金	△ 113,582,187
敷金	526,000	純資産合計	△ 17,801,187
加入金			
資産合計	58,286,341	負債・純資産合計	58,286,341

損益計算書

自 令和 5 年 4 月 1 日  
至 令和 6 年 3 月 31 日

福祉生活協同組合むぎのめ

(単位:円)

勘定科目	金額	
【利用事業収入】		
基金収入	5,694,658	
国保収入	7,871,588	
利用者負担金収入	3,034,224	
自己負担収入	669,898	
保健予防活動収入 健康診断	2,826,923	
保健予防活動収入 予防接種	1,806,940	
医療雑収入	305,650	
介護保険収入	4,552,664	
玉竜施設収入	66,600,502	
玉竜生活収入	3,399,593	
玉竜カフェ収入	523,360	
玉竜就労収入	4,878,503	
地域生活支援収入	13,469,420	
居宅重度訪問収入	4,711,420	120,345,343
【利用事業原価】		
期首医薬品棚卸高	160,112	
商品仕入高	3,064,403	
診療材料費	1,430,194	
医療消耗品費	411,125	
検査委託費	332,495	
カフェ材料費	364,475	
その他材料費	197,224	
給食材料費	954,189	
合計	6,914,217	
期末医薬品棚卸高	166,498	6,747,719
事業総剰余金		113,597,624
【事業経費】		125,957,912
事業損失金		△ 12,360,288
【事業外収益】		
受取利息	78	
雑収入	9,559,009	9,559,087
【事業外費用】		
支払利息	751,411	
繰延資産償却	211,788	963,199
経常損失金		△ 3,764,400
税引前当期損失金		△ 3,764,400
法人税、住民税及び事業税		182,508
当期損失金		△ 3,946,908

**2024 年度計画について**

私たちの原点は、当事者の「地域の中の、社会の中の居場所づくりと人生づくり」そして当事者・市民・地域による、福祉的共同体であり、社会福祉運動事業体だからこそ当事者(利用者・家族・職員)、市民、地域が事業実践の経営運営の主人公であることを再確認しながら、この間の社会福祉をめぐる情勢に対応し運営していきたいと思ひます。

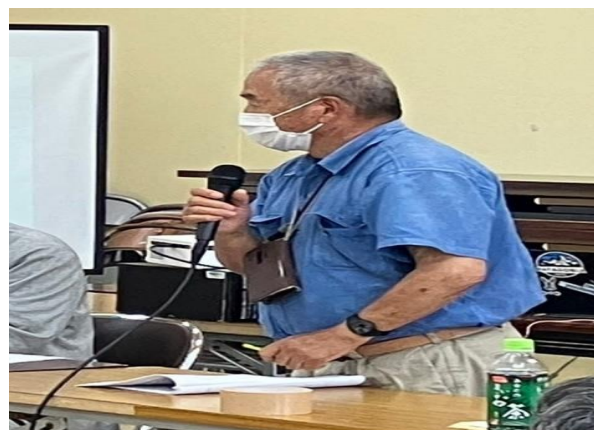
福祉事業については、共同法人間共同の立ち位置となりモデルとなれるような仕組みを見出していきたいです。また買い物等暮らし支援センターの拠点となり、どの地域でも安心して暮らし続けていくことができる実践づくり・運営づくり・組織づくりとなる県域ネットワークを構築していきたいと思ひます。

医療事業については、診療所・訪問診療・リハビリ・健診事業の利用の拡充と願いと利用の組織運営協議会を再組織し実践を増やし利用の促進に取り組みます。

組合員活動事業については、機関紙の発行やカウンセリング・自己表現講座の開催、またみんなみんなフェスタ、土よう市、各種コミュニケーション活動の拡大に取り組みます。また組織面の整備と管理運営面で支援本部と連携・共同していきます。財政面においても 2024 年度には福祉生協全体のトータル黒字を目指します。との報告がありました。

**2024 年度予算案について**

2024年度予算	
I 出資金	5,000,000
II 事業収入(医療)	36,000,000
事業収入(福祉)	112,960,000
III 委託事業収入	5,440,000
収入合計	159,400,000
IV 事業経費	130,151,000
V 経常収益	29,249,000
VI 事業外収益	△ 11,921,000
VII 特別損失	0
XII 当期収支資金差額	17,328,000



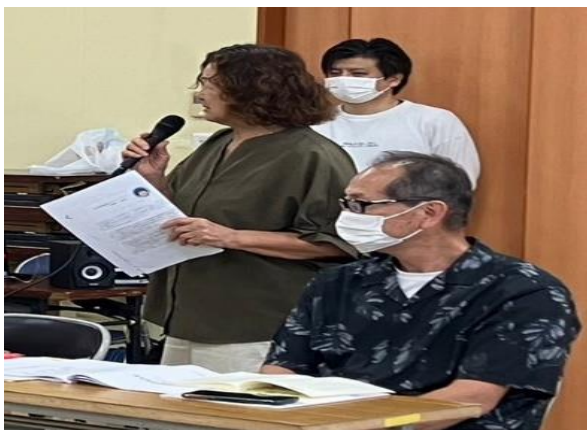
(総代からの要望と質疑風景)



**第4期役員改選について**

伊牟田靖宜理事より3月31日付けでの辞任の申し出があり5月23日に開催された役員推薦委員会で後任に伊牟田祐介氏を推薦する旨の決議がありました。その後、5月28日の理事会で承認され、今回総代会でも承認されました。新理事の任期は前任者の任期満了となる来年度の総代会までとなります。





(総代からの要望と質疑風景)

**総代から**

他地域でも福祉生協の事業の準備してほしい。また職員、なかまの安心、安全を守ってもらいたい。近隣、職員、なかまの環境問題にも取り組んで頂きたい。

福祉生協の全体像が、わかりにくい。今後県全体、地域へどのように取り組んでいくのか伺いたい等の質問や要望がありました。

執行部からは、困りごとを中心に問題を解決していきたい。県生協連との共同が始まる中、協力を行いながら仕組みや広報を検討していきたい。また福祉生協としてのすがたを早く各地で確認できるように各地域でも福祉生協の拠点づくりを行い、広げていきたいとの回答がありました。



**編集後記**

今年度もコロナ感染症やインフルエンザ等の感染拡大の影響で総代全員がそろって対面での総代会を開催することが難しい状況でした。しかしできるだけ多くの方々へ出席して頂き議論のできる開催を考え今回も Zoom を利用したりリモートでの参加も企画しました。課題はありますが、今後も参加しやすい企画、運営を考えていきたいと思えます。早く感染症が終息し皆様にお会いできることを願っています。お体ご自愛し健康にご留意ください。

福祉生活協同組合むぎのめ

事務所 〒892-0806

鹿児島市池之上町6番21号

TEL : 099-248-8010

FAX : 099-248-7272



\*総代会報告は、ホームページにも掲載されますので是非ご覧ください。



<https://muginome.jp>